あらき農園通信

2010 AUTUMN vol.4

ブルーベリーのシーズンも終わり
いよいよ、ピオーネの収穫が始まりました。
さらに冬になれば自然薯と
てんやわんや、あたふたと過ぎてゆく
今年のあらき農園の様子をご覧ください。

夏の自然薯畑にて

トピックス

春の大雪に大慌て

今年の冬もあたたかく雪もほとんど降らないので「今年は雪の心配せんでええな～」と安心していたところ、3月に入り予想外の春の大雪に見舞われました。朝6時過ぎに起きると、しんしんと雪が降り窓の外は一面の銀世界。「えらいこっちゃ～」とぶどう園に駆けつけ、夕方までほとんど飲まず食わずで雪降ろし。雪が降り止まず、ぶどう棚の上に張った3cm目合の防鳥ネットに積もり、雪の重みで棚のメッシュがグニャリと潰れていきます。春の雪は特に重いので「もうあかん…」と何回か最悪の事態が頭をよぎりましたが、ようやく日没の頃に雪も止み、なんとか倒壊は免れました。おかげで腱鞘炎で腕が腫れ上がりしばらく大変でした。

雪の翌日のぶどう園

新しい防鳥ネット

この日の雪で、近くのぶどう園をはじめ町内でも何ヶ所か棚の倒壊の被害がありました。当園でも雪降ろしで防鳥ネットがズタズタになったので、今度は雪の心配も少なくなるよう10cm目合のネット（数倍高価です）に張り替えます。8月にぶどう園の半分を張り、残りは来年の春に予定しています。

春は低温の日が多く、そのせいかピオーネの成育は1週間から10日ほど遅れ気味、今年も間延びした房が多く房づくりが大変でした。梅雨になると雨が多かったのですが例年通りに梅雨明けし、真夏の好天と猛暑でピオーネの成育も平年並に戻ったようです。袋の外からでもよく着色しているのがわかります。

ピオーネの袋掛け

翠峰、ゴルビーの初なり

黄緑色・大粒の翠峰

紅色・大粒のゴルビー

3～4年前にぶどう園に植えた「翠峰」と「ゴルビー」が今年ついに初なりを迎えます。翠峰は黄緑色・大粒で爽やかな風味、ゴルビーは紅色・大粒で濃厚な味と言われています。共にピオーネに負けないボリュームがあり、黒、緑、赤の美しい3色の詰合せを作りたくて植えたものです。今年は着果量もごくわずかで販売までは出来ませんが、一から育てた樹なので嬉しくて収穫を楽しみにしています。

鳥も大好きなブルーベリー

当園のブルーベリーは7月初め頃から実が熟します。そろそろ色づいてきたので、「もう収穫出来るかな?」と畑に行くと、熟しているはずの実がほとんどありません。空ではヒヨドリ、スズメ、カラスなどが飛び回っているので、鳥に食べられたようです。どうりで毎年収穫量が増えないはずです（ガックリ）。

ブルーベリー園

そういうわけで、7月のハイブッシュ系はほとんど収穫できず、8月のラビットアイ系は上旬に収穫できただけで、中旬にはほぼ無くなってしまいました。そろそろ来年にはブルーベリー園にも防鳥ネットを張ろうかな? と考えています。それにしても、また仕事がふえるな～!。